

SMN 株式会社の株式取得について

株式会社読売新聞東京本社

株式会社読売新聞東京本社（本社・東京都千代田区、代表取締役社長・山口寿一）は、ソニーグループでマーケティングテクノロジー事業を行う SMN 株式会社（本社・東京都品川区、代表取締役社長・井宮大輔）が実施する第三者割当増資を引き受け、発行済全株式から自己株式を除いたうちの4.99%を取得いたします。また、これにあわせ、資本提携契約を締結します。

両社は本年4月に広告ビジネスでの協業を発表し、新組織「YOMIURI X-SOLUTIONS」（略称 YxS、※1）を設立しました。7月には、新聞とテレビの2大マス媒体の接触データを連携した広告配信プラットフォーム「YxS Ad Platform」（※2）のサービスを開始しています。今回の株式取得により、両社の関係性をより強固なものとし、YxS 事業におけるパートナーシップのみならず、幅広いソリューションの開発を推進し、広告主の事業に貢献することを目指します。

※1 YOMIURI X-SOLUTIONS

X =未知の可能性、Transformation（変容）、Experience（体験）を示し、これまでにない価値を新しく生み出し、UXにつながるソリューションを提供するという意味を込めました。略称の「YxS」（ワイ・バイ・エス）は、YOMIURI x SMN にも通じ、両社の協業、シナジーをイメージしています。

※2 YxS Ad Platform

読売新聞グループの保有する新聞読者をベースとした390万IDのデータ基盤「yomiuri ONE」と、SMNの保有するインターネット接続テレビ約780万台の視聴データ「Connected TV Data Bridge」（※3）を連携させ、新聞とテレビの2大マス媒体の接触データを掛け合わせたデータマーケティングを初めて可能にしました。

※3 Connected TV Data Bridge (TVBridge)

大手テレビメーカー4社が、ユーザーから広告用途へ利用の同意を得て取得している約780万台分のテレビ視聴データに、SMNが保有するデジタルメディアの接触データを組み合わせて、効率的な広告配信を実現するデータ活用サービス。

◆ 本件問い合わせ先

- ・読売新聞グループ本社広報部：電話 03-3216-8502、E-mail tkouhou@yomiuri.com
- ・SMN 経営企画部：電話 03-5435-7930、E-mail pr@so-netmedia.jp